

1 日 時 令和5年2月16日（木）13：30～14：35

2 場 所 討議（多目的室）

3 あいさつ（委員長，学校長より）

- ・ 委員長より トルコ南部で起きた大地震の被災地では，略奪が発生するなど，治安が悪化しているという。また国内でも，闇バイトで高額な報酬と引き換えに違法行為を行うアルバイトがある。子どもの頃，一体どんな風に育ってきたのかと思う。正しく行動できるように育てていきたい。
- ・ 学校長より 本年度もご支援いただき，ありがとうございます。退任される委員の皆様におかれましては，心より感謝申し上げたい。

4 協議内容

(1) 学校関係者評価について

【評価項目1】学力向上について

- ・ 政治や経済に関心を持つことはいいことである。視野が広がる。
- ・ 相手にとって心地のよい挨拶ができるとよいが，通り一遍の指導では難しいと思う。いいサンプルを示すとよいと思う。
- ・ 我が家は新聞をとっていないが，ニュースは見るようにしている。時期に合わせた声かけをしていきたい。
- ・ 学習に取り組む態度が全体的によくなっている。先生方も黒板の使い方がうまく，授業が分かりやすい。

【評価項目2】ICTの活用について

- ・ 端末の持ち帰りにかかわって，置いていってよい勉強道具を増やし，重くなったランドセルを軽減してあげてほしい。両手に荷物を持って登下校している子がいるが，防犯上よくない。不審者から身を守るために，ランドセルを置いて，逃げる訓練もした方がよい。
- ・ プログラミングを交えた授業も行っているのか？  
→ ICT支援員に月に2回来ていただき，プログラミングの授業も行ってもらっている。夏季休業中には，ICT支援員が講師を依頼し，教職員研修でプログラミングについて学んだ。
- ・ デジタル教科書になれば，ランドセルも軽くなる。
- ・ デジタル教科書になれば，英語の授業では発音も聞けるが，どんな状況か。  
→ 教師用のデジタル教科書は，教育委員会が配備し，3年以上の外国語で使用している。学校単位では，高価であるため，なかなか購入できない状況である。

【評価項目3】不登校について

- ・ いろいろやっていただいているので，引き続き取り組んでいただきたい。

- ・小学校6年間で成果を上げるのは難しいと思うが、家庭や関係機関と情報を共有しながら、進めていただきたい。
- ・担任が家庭訪問しても、本人に会わせてもらえない場合もあると聞いたが、鈴鹿市の実態はどうか？  
→回数を重ねると会える場合もある。
- ・県教委は、2023年度に「不登校総合支援センター」を新設すると聞いたが、それに伴って鈴鹿市としてはどうか？  
→鈴鹿市でも市内の小学校で3校、校内適応教室ができた。
- ・鈴鹿市としての支援方法のマニュアルを知りたい。

#### 【評価項目4】地域連携について

- ・災害の講話など、ぜひ続けてほしい。
- ・井田川小学校では、農業体験を行っているのか？  
→低学年が農業委員の方々にお世話になり、野菜やさつまいもの栽培をしている。
- ・土を触る体験をさせ、自然に親しませてあげてほしい。稲づくりを行えるとよい。

#### 【評価項目5】組織的な支援体制について

- ・今年は、公民館の活動で、老人会が児童を対象に昔の遊びの紹介を行ったが、今後、老人会の学習ボランティアを活用して、昔の遊びを紹介したり、あられを煎ったりすることは予定しているか？  
→コロナの状況を見て、判断していきたい。

### 5 令和5年度土曜日の教育活動について

7月第2土曜日 土曜学習（マイタウン井田川まちづくり委員会主催）

12月第2土曜日 土曜学習（マイタウン井田川まちづくり委員会主催）

※井田川フェスティバルがあるため、7月はとりあえず第2土曜日としておく。  
今年度は、パステルアートに取り組んだ。

### 6 来年度の日程

- ・来年度は、中学校区の学校運営協議会を年に1回行うため、6回あった会議を5回にする予定である。

### 7 教育委員会より

・委員の皆様から、地域で学校を支えていこうというご意見をいただいた。学校関係者評価を見ても、地域とともに頑張っていこうというありがたい声をいただいている。ICT活用では、今年度より3年生以上で端末の家庭への持ち帰りが始まったが、関係課にも報告し、これから具体的な活用の方策を見出していきたい。

コロナ対策についても、卒業式のマスクの着脱に関する通知が出ると思うが、慎重に進めていっていただきたい。